

イクスキューズの14

美 浦
入厩予定

全400口 1口 60,000円 (総額:2400万円)

父 マンハッタンカフェ
牡 黒鹿毛 2014年4月17日生まれ コスモヴェーファーム



マンハッタンカフェ
青鹿毛 1998年

イクスキューズの14
牡 黒鹿毛 2014.4.17

イクスキューズ
鹿毛 2004年

*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年	ヘイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
*サトルチェンジ Subtle Change (IRE) 黒鹿毛 1988年	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
*ポストンハーバー Boston Harbor (USA) 鹿毛 1994年	ロー ソサイアティ Law Society	Alleged Bold Bikini
*クリスティキャット Christiecat (USA) 鹿毛 1987年	サンタ ルチアナ Santa Luciana	Luciano Suleika
	カボウティ Capote	Seattle Slew Too Bald
	ハーバー スプリングス Harbor Springs	Vice Regent Tinnitus
	マジェスティック ライト Majestic Light	Majestic Prince Irradiate
	トール ブース Toll Booth	Buckpasser Missy Baba

5代までにクロスなし

母系

母イクスキューズ(04 *ポストンハーバー) 3勝, クイーンC-JPN3(芝1600m), クローバー賞-OP(芝1500m, 2歳レコード), ファンタジーS-JPN3 2着, クイーンS-JPN3 2着, フローラS-JPN2 3着, 札幌2歳S-JPN3 3着, ラジオNIKKEI賞-JPN3 3着, 菜の花賞-OP 3着, ニューイヤーS-OP 3着, 桜花賞-JPN1 5着, 阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1 5着。本馬は第5仔。産駒
ウインマハロ(12牝 鹿 マツリダゴッホ) 1勝, ⑧
ウインミュージック(13牝 栗 ダイワメジャー) 未出走
祖母 *クリスティキャット Christiecat (87 Majestic Light) 米国産, 北米11勝, フラワー ボウルH-G1, 同3着, ダイアナH-G2, ヴァインランドH-G3, ボウゲイH-G3, 同3着, ノーブル ダムゼルS-G3, Spicy Living H-L, Cardinal H-L, クイーン エリザベス二世チャレンジC-G2 2着, バックラム オークH-G3 2着, スワニー リヴァーH-G3 2着。産駒
*キーチェスターバーン Quichesterbahn(牝 Broad Brush) 北米1勝。産駒
マイネグラティア(牝 ネオユニヴァース) 1勝, グリア賞-OP 2着
ビッグスペンダー(牡 ネオユニヴァース) 1勝, ⑧
ハバネロキャット(牝 *タバスコキャット) 2勝
トーセンボセイドン(牡 *スキャン) 1勝
曾祖母トール ブース Toll Booth(71 Buckpasser) 北米3勝。産駒
ブラグド ニクル Plugged Nickle:米チャンピオンズプリンター, 北米11勝, フロリダ ダービー-G1, ウッド メモリアルS-G1, ローレル フューチュリティ-G1, ヴォスバーグS-G1, レムズンS-G2。種牡馬
キートゥザブリッジ Key to the Bridge:北米7勝, ボウゲイH-G3, Hialeah Breeders' Cup H, ニューヨークH-G2 3着。アイルファクスユー Islefaxyou(競馬博物館名誉の殿堂S-G2)の母
トールフィー Toll Fee:北米7勝, Weber City Miss S, レア パーフェウムS-G2 2着。ハヴルド グレイス Havre de Grace(ウッドワードS-G1), リスカヴァース Riskaverse(フラワー ボウル招待S-G1 2回), トーナリスト Tonalist(ベルモントS-G1)の祖母

母の父

*ポストンハーバー
米国産, 米2歳牡馬チャンピオン, 北米6勝, BCジュベナイル-G1(8.5F), プリーダース フューチュリティ-G2(8.5F), バシュフォード マナーS-G3(6F)。主な産駒
ヘルシー アディクション(サンタマルガリータ招待H-G1), マイポストン ギャル(ゴールデン ロッドS-G2), *ダイワバンディット(新潟2歳S-JPN3), *ワンダフルデイズ(クリスタルC-JPN3), イクスキューズ(クイーンC-JPN3)

CHECK POINT

父マンハッタンカフェの産駒は総じて馬格があり、その雄大な体を使い大きなモーションで走るイメージがあります。母イクスキューズの仔は小さい傾向があったので、大きい種馬をつけ続けましたが、やっと立派な牡を生んでくれました。父のように体が大きく、大きなフットワークなのに敏捷性が感じられるのは母の影響でしょう。マンハッタンカフェの仔でここまで運動神経が良さそうなのは珍しいと思います。芝でその能力を発揮してくれそうです。母を超え、父を超え、目指すはクラシックです。

